

どんなところ？

ブロックや手作りおもちゃなどで、就学前までの親子と一緒に遊べる場所です。午前と午後には1回ずつ絵本の読み聞かせや手遊びなどをみんなでしており、同年代の子どもやお母さん同士の交流がたくさんあります。

子育て講座や遊びの広場を毎月開催 子育て支援センター

☎ 55 - 8355

■場所／南3東5（くっちゃん保育所ぬくぬく内）

■時間／月～土曜日9時30分～12時、13時～16時（4月～10月は17時まで）

※現在は感染対策のため予約制で土曜日は休館
持ち物は着替えやおむつ、飲み物、タオル、うがい用のコップが必要

遊びの広場って？



0歳児、1歳児、2・3歳児の親子を対象に、それぞれ月1回開催しています。
季節に合ったおもちゃ・飾りの制作や誕生月の子どもの誕生会、ぬくぬくホールでの運動など、毎月内容を変えています。
詳細は子育て支援センターだより（16ページ）で毎月お知らせしています。

同年代の子どもがいるお母さん同士の交流で、お互いの悩みを共有できたり、アドバイスをもらえたりします。ここは、遊ぶスペースが広く、おもちゃの種類も豊富なので、家ではできない遊びができる場所も良いですね。



祥恵さん 親子
悠成ちゃん

雰囲気良く、どんな話でも気軽に相談できる先生たちがいます。

この町に来て間もないころ、知り合いも少なく、ここで先生や他のお母さんと話すだけで、良い気分転換になりました。



千里さん 親子
晴葵ちゃん

特集

冬でも安心・楽しい 子育て施設で過ごしませんか

**子どもは減少傾向も
共働き・ひとり親家庭は増**

俱知安町の子ども（18歳未満）の数は、近年減少傾向にあり、年齢区分別では、特に0～5歳までの未就学児で減少幅が大きくなっています。

子どもの数が減少する一方で、共働きやひとり親家庭の増加など、子育て・家庭環境は時代とともに変化しており、放課後や休日に子どもを安心して預けることができる場所や、親子で一緒に遊ぶことができる場所の整備を求める保護者からの声は、町内でも多くなっています。が、その声のすべてに、町として応えられていないのが現状です。

子育て環境整備に対する 期待は大きい

町が、小学生以下の子どもがいる保護者1335名を対象に実施したアンケート調査（平成31年2月実施）でも、「町に充実を図ってほしい支援策」として、「一時預かりなどの保育サ

普段から子育て支援センターを利用する亜美さん・咲里ちゃん親子に話を聞きました。

教えて！ 冬に遊べる子育て施設

雪が降って公園が利用できなくなると、遊べる施設が少なくなってしまうので、親子で利用できる施設を知りたいです。



ビスの充実」や「親子が楽しめる身近な場の整備」、「子どもが安心して遊べる場の整備」が上位に挙がり、特に年間降雪量が約10センチになるこの地域では、冬期間に子育て中の親子が集える場所の需要は、より高くなります。

5ページからは、子育て支援センターの他、南児童館や絵本館など、冬でも楽しめる町の子育て施設を紹介します。



子育ての相談窓口 子育て世代包括支援センター

福祉医療課保健指導係 ☎ 22 - 1144

■場所／北3東4（保健福祉会館内）

妊娠期から子育て期にわたる総合的相談や支援を実施。保健師・栄養士と相談し、自分たちに合った子育てを見つける機会として「子育て相談室（月1回・予約制）」などを開催していますので、ぜひご利用ください。

子どもの変化に対応できるか不安

子どもが成長とともに、どんどん活発になるなど変化している中で、自分がきちんと対応できているのか不安に感じます。

真唯子さん 親子
幸永ちゃん



十人十色の子育てを応援！

子どもが活発になったのは、興味関心の幅が広がった成長の証。成長を喜ぶ一方、危険な行動や友だちとのトラブルへの対応など心配が高まりますね。

「自分の心で危険を感じ、安全に行動しよう」とする力を育むことは、18歳までの子育てにとっても重要な視点です。危険なことを制止するだけでは、子どもの中に安全意識は芽生えないと言われており、体の使い方を身に付け、自分で考え工夫する経験を積み重ねることが大切です。

子育てに完璧・100点満点はありません。それぞれに合った子育てを一緒に考えていきましょう。

お悩み解決 お答えします

誰でも子育て中は、さまざまな不安や悩みを抱えているものです。

今回、子育て支援センターを利用するお母さんに聞いた子育ての悩みや不安と、それに対する町保健師や栄養士からのコメントを紹介します。

離乳食のバリエーションを増やしたい

1歳を過ぎ、いろいろなものが食べられるようになったので、親の食事にひと手間加えて、子どもが食べられると嬉しいです。

つぐみさん 親子
桔平ちゃん



やってみよう！取り分け離乳食

1歳を過ぎて食べられるものが増え、大人の食事からの取り分けがしやすくなってきましたね。取り分けの際は、薄味と固さがポイントです。大人用のおかずを小鍋に移し水を加えて煮直すと簡単です。カレーなどのスパイスは風味を感じる程度に、おかずは前歯でかみ切れる大きさにすると良いですが、お肉や葉ものなどは歯が20本生え揃うまでは食べるのが難しいので、様子を見て小さくしましょう。

町では、生後間もない子どもがいる親子が対象のベビーッキングスクールも開催しており、子どもの成長段階に合わせた離乳食を共に学んでいきましょう。

くっちゃん子の成長をみんなで見守る

かつては、絵本館内のような子どもたちと地域の人たちが集う様子は町の至る所で見ることができ、子どもたちは家族や地域の人たちに見守られて育ってきました。

しかし、核家族化や共働き家庭の増加、地域のつながりの希薄化などで、子どもたちが育つ環境やそれを見守る環境は変わってきています。

そのため町では、未来を担う子どもたちが、町内でのびのびと生活し、子育て世代が安心して子育てができる環境を整備するため、そして、子どもたちの成長を地域全体で見守っていくために、町の一貫した「子育て・子育て」方針となる（仮称）くっちゃん子条例の制定に向けて、今年度から保護者や認定こども園、子育て団体などからヒアリングを行うなどの取り組みを始めています。

☎ 総合政策課 56 - 8001



幅広い年代の子が交流できる 南児童館

☎ 22 - 0419

■場所／南2東1

■時間／月～金曜日 9時30分～12時、
13時～17時

※未就学児の利用は保護者同伴で

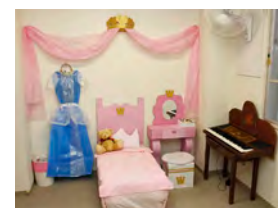
どんなところ？

いつでも気軽に利用できる子どもと親の遊び場で、1階は身体を使った遊びができ、2階は手作りおもちゃやアイデア工作などの創作意欲を刺激するものがたくさんあり、館内は定期的にリニューアルしています。いつでも楽しく遊ぶことができる児童館にぜひ遊びに来てください。

12月はクリスマス撮影会開催

12月の南児童館は、クリスマスイベントとして館内で記念撮影ができる「クリスマス撮影会」を開催します。手作り衣装でサンタクロースとトナカイに変身し、思い出の1枚を南児童館で残しませんか？

11月のリニューアルでは、お姫様気分を感じることができ、かわいいお部屋が新登場しました！



本と人と触れ合う育ちの場 絵本館

☎ 22 - 0055

■場所／南3東4

■時間／10時～18時（毎週水曜日は休館、毎月最終火曜日は図書整理日のため返却のみ）

※貸出カードはその場で作成可

蔵書数は絵本や児童書の他、パパママ向けの育児書や趣味本など約2万冊

毎月第4土曜日 11時から読み聞かせを実施

どんなところ？

本の読み借りが自由にでき、静かに読書を楽しむだけでなく、利用者同士が交流できます。館内はいつも元気な声がいっぱいで、子どもと大人と一緒に話し、将棋や囲碁などで遊び交流するさまざまな世代が楽しめる魅力的なスペースとして利用されています。

屋内で走って遊べる 世代交流センター・総合体育館

世代交流センター ■場所／南3東4（絵本館に併設）

■時間／9時～18時（毎週水曜日は休館）

※上靴が必要でボールの使用は不可

団体貸し切りの場合は有料

総合体育館 ☎ 22 - 2288 ■場所／南3西4

一部スペースで幼児開放を実施

■時間／毎週水・日曜日 9時～12時

※予約状況などによっては中止の場合有